

STAGE+を楽しむ(256)(HP 収録)
—山下洋輔のピアノと山本邦山の尺八—

1. 始めに

前報(255)に引き続き、STAGE+の山下洋輔のピアノと山本邦山の尺八の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+の山下洋輔のピアノと山本邦山の尺八の演奏を選びました。

山下洋輔と山本邦山

コンサート

ミュンヘン「ピアノの夏」1985年

収録日: 1985年7月4日

1983年に「山下洋輔トリオ」を解散以降、ソロ・ピアノを始めオーケストラや和太鼓など様々なジャンルの音楽との共演を意欲的に行い国内外で活躍中の山下洋輔が、現代邦楽における尺八の存在を確立した山本邦山と共に、夏のミュンヘンの風物詩的コンサートシリーズに登場した、1985年の貴重なライブ映像をお届けします。スタンダード・ナンバーやクラシカルな楽曲からそれぞれのオリジナル曲まで、全てにおいて凄まじい即興演奏を繰り広げてドイツの聴衆をノックアウトする、二人の革新的なミュージシャンの勇姿をご堪能ください。日本の伝統音楽とモダン・ジャズを融合した“熱い”デュエット曲もお聴き逃しなく！

ソリスト:

山下洋輔 (ピアノ)、山本邦山 (尺八)

曲目:

セロニアス・モンク 《ラウンド・アバウト・ミッドナイト》

山下洋輔(ピアノ)

山下洋輔 《仙波山》

山下洋輔(ピアノ)

モーリス・ラヴェル, 山下洋輔 **Bolero**

山下洋輔(ピアノ)

山本邦山 《静寂》

山下洋輔(ピアノ)

山本邦山(尺八)

山本邦山 《スペース・アンノウン》

山本邦山(尺八)
山下洋輔(ピアノ)
山下洋輔, 山本邦山 《フェアウェル・ヨー・ヘルティング》
山本邦山(尺八)
山下洋輔(ピアノ)
カール・ベルガー 《パッシング・レイン》
山下洋輔(ピアノ)
山本邦山(尺八)
山下洋輔, 山本邦山
《ザ・トラジェディ・オブ・ア・グロテスク・ファーネラル》
山下洋輔(ピアノ)
山本邦山(尺八)
カール・ベルガー 《アゲイン》
カール・ベルガー 《ウィー・アー》
山下洋輔(ピアノ)
山本邦山(尺八)
デイヴ・ブルーベック 《テイク・ファイヴ》
山下洋輔(ピアノ)
山本邦山(尺八)
伝承曲 《スカボロー・フェア》
山下洋輔(ピアノ)
山本邦山(尺八)



3. 試聴の経過

前回は引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間とスイッチングハブ→PC 間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

演奏されたのは、スタンダード曲、クラシカルな曲、そして両者のオリジナル曲です。

山本邦山の尺八は、伝統曲の演奏を演奏会で聴いています。ジャズの演奏をするということは知っていましたが、山下洋輔のジャズピアノとのデュオというので興味を持って試聴しました。自由奔放なジャズピアノと幽玄な表現の尺八のコラボがどうなのかということです。

演奏されたのは、山本邦山と山下洋輔のそれぞれのソロとデュオの曲です。

山下洋輔のピアノはアタック感のある切れのよい演奏です。これに対し、山本邦山の尺八は幽玄な表情もあり、空間を切り裂くような激しい表現もあってピアノに負けていません。

お馴染みの《テイク・ファイヴ》は、リズムカルなピアノに合わせて尺八のスイング感も十分です。

伝承曲の《スカボロー・フェア》では、このような古謡のノスタルジックな趣が、尺八の幽玄な音色で活かされています。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX を適用した結果、伝統的な尺八の音色と切れのよいジャズピアノが再現されていました。

以上